

# みんなでチャレンジ！ 公民館等職員実践研修

～事業を通した人づくり～



全4回シリーズ

事業の計画づくり～協力者の主体性を高めるポイント・事業計画の作成～

## 1【進捗状況紹介コーナー】「進捗状況の紹介とお悩み相談タイム」

- 記入してきた「事業を通した人づくりシート①(3)」をもとに事業の「ねらい」「想い」「こんなことしたい」をグループ内で紹介しあう。
- 今現在うまくいっていること、不安なことや悩んでいることをフリートーク。

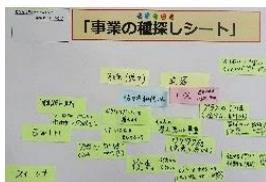


## 2【ミニ演習・説明】「対象（主体性を高めたい協力者）の主体性の高め方」

- 対象者の主体性の高め方を考え**緑付箋**に記入 → ○「種探しシート」に付箋を貼りながらグループ内で共有

○出された意見

- ・課題の共有
- ・その人の考えを尊重
- ・プラスの評価
- ・役割を担う
- ・関わりを広げる
- ・NOとは言わない
- ・最初から関わってもらう
- ・常に報告する



### 主体性を高めるポイント10

① 普段の会話	あいさつ 関心を持って 雑談力 距離感	⑥ 会議の工夫	議題 座席 見える化 情報 事前・事後の共有
② 傾聴	とことん聞く 言いたくなる場づくり	⑦ 目的の確認	目的を共有 見通しをもつ スケジュールを示す
③ 得意や好き	自分が出せる その気にさせる	⑧ 刺激	マンネリ打破 コラボ 先進事例 視察 講師
④ 体験	活動 プレ やってみる 一緒に	⑨ 任せる	自由度 役割を拡大 フォロー
⑤ プレゼント	打ち上げ 賞賛（言葉、もの、広報）	⑩ 適切な評価	感謝 伝え方 行動の強化

## 3【演習①②】「事業計画の作成①②」

- 目標：事業計画を作成し、事業イメージをはっきりさせよう！

- ・人づくりシート④への記入（事業計画の見直しを持つ）
- ※研修支援者やセンタースタッフに相談しながら進める

- 事業のねらい
  - ・地域内外の子ども・おとなの交流
  - ・伝統の継承につなげていく
  - ・誰もが気軽に立ち寄れる、居場所づくり
  - ・未来を担う子どもへ高齢者の知識を継ぐ
  - ・夏休み期間中における子どもの居場所づくり

- どう主体性を高める？
  - ・任せられるところは任せる
  - ・伝統行事の必要性を訴えてみる
  - ・出された意見はNOとは言わない
  - ・地元の人からもアイデアを募る
  - ・自ら地域課題を見つけ、仲間と解決方法を話し合い実践する



## 4【説明】「評価について」

- 目標：事業の評価と協力者の評価の目的と方法について理解しよう！

- ・事業評価とは、事業をより良いものにしていくためのもの

	事業について	協力者について（人づくり）
目的	達成状況の把握 事業の改善、充実	協力者の主体性の高まりの把握 関わり方の改善や充実
対象	事業の参加者	協力者
タイミング	当日	事前 事中 事後
評価方法	アンケート（選択肢 観察	自由記述 紙 二次元コード） インタビュー

### ○評価の参考例（協力者について）

#### ◆アンケートの利点

- ・全員から回答を得やすい
- ・評価項目  
⇒期待の裏返し  
⇒意識変容を促すきっかけ

#### ◆項目

- ・期待する姿をもとにする
- ・負担にならない項目数
- ・時期によって項目を変える
- ・項目ではキャッチできないこと（自由記述欄）

- ◆アンケートの活用 かかわり方を変更する(役割を増やす・減らす、話し合いの工夫)  
打ち合わせ資料に反映（情報共有）

## 5【コアタイム】「進捗状況の確認・計画の共有」

- 作成した事業計画をふり返る

伝えたいおすすめポイント・すっきりポイント

- ・子ども・高齢者の世代交流
- ・協力者（講師）が意欲的に取り組んでくれている
- ・地域に交流の場の必要性は高い
- ・NOとは言わない
- ・「中学生が運営する！」が目的であってねらい、事業内容は中学生が楽しんでプレーできるものでOK！！
- ・公民館の再来館率の向上
- ・大学生と一緒に作業する

お悩みポイント

- ・子どもたちにいかに主体的に取り組んでもらうか
- ・ねらいが整理できない
- ・「主体性とは…」に悩んでいます
- ・交流の場として地元の人々に認知してもらえるか？
- ・評価方法アンケートどんなものにしてよいか
- ・事業規模をどうするか
- ・大人とのかかわりをもちたい

- 事業計画の全体共有

応援メッセージ

- ・子どもたちの活動に終わらず高齢者の元気につながる。みんなでハッピーって素敵ですね！
- ・地域の伝統を子どもたちが楽しみながら活動することが継承につながる。ステキです！
- ・まずはやってみる！です!!協力者、参加者の声が次のエネルギーに!!
- ・小学生にとっての憧れの姿が身近にあってすてきだと思います。



## 6【説明】「事業記録について」

- 目標：事業記録をとる際のポイントを理解しよう！

事業の経過を記録する目的

- ①事業やかかわりをふり返るため（どうかかわったか など）
- ②情報発信で活用するため（広報の充実、地域の活性化につなぐ）

どんなことを記録する？

- ①写真や動画：事業前（準備）、事業実施中、事業後
- ②感想：アンケート、インタビュー
- ③募集チラシ
- ④運営資料：会議資料、レジメ
- ⑤事業後の広報など
- ⑥意図的なかわりがわかるもの

※許諾や著作権に注意

## 7【ふり返り】「事業実施に向けてひと言！」

### 受講者アンケートより

- ・自分も楽しみます！
- ・私も成長したいのでがんばる！
- ・今日も協力者は楽しそうだなあと…楽しむ
- ・みらい交差点 多世代交流のかけ橋になるぞー!!
- ・まずはとりあえずやってみる（楽しく）



- ・楽しく取り組んでもらえる事業になるよう頑張ります
- ・一緒に学んで、一緒に楽しんで、一緒にレベルアップ!?
- ・子どもたちの思いを形に!!その姿でまちもみんなもHAPPYに!まちづくり活動へつなげよう!!

- ・方向性も固まりたくさんアドバイスももらい、公民館事業の第一歩が踏み出せそうです！多世代交流の架け橋になれるように。
- ・計画をやらねばならないと決意が固まりました。
- ・他の方がどのようなことを考えているのを見て聞いて感じる事ができてよかったです。
- ・みなさんの意見が聞けて、事業内容が具体的になっていきました。ありがとうございました。
- ・たくさんの案や意見、他の方の思いが聞けてよかったです。少しでも楽しい事業になるように頑張りたいです。